システム開発プロジェクトにおけるメンバーの多様性を活かすチームビルディング実

践講座【会場】(4125028)

現代のITプロジェクトは、正社員、男性・女性、派遣社員、熟練者と若者、外国人などの多様性チームで推進されています。効果的なチームビルディングには、リーダーシップ・スキルはもとより、様々なスキル(人間術)が要求されます。人間術の基礎となるコミュニケーションのメカニズムを理解し、その応用であるリーダーシップ、ファシリテーション、ネゴシエーションについて習得します。

開催日時	2025年11月13日(木) 10:00-17:00会場
JUAS研修分類	ビジネススキル(チーム・リーダーシップ・指導力)
カテゴリー	IS戦略実行マネジメント・プロジェクトマネジメント 業務遂行スキル ヒューマン スキル
DXリテラシー	Mind(マインド・スタンス):新たな価値を生み出す基礎としてのマインド・スタンス
講師	永谷裕子 氏 (株式会社アスカプランニング 代表取締役社長) PMP、MBA、工学博士 北海道大学大学院非常勤講師 グローバル・プロジェクトマネジメントのコンサルタント、 研修講師に従事
参加費	JUAS会員/ITC:35,200円 一般:45,100円(1名様あたり 消費税込み、テキスト込み)【受講権利枚数1枚】
会場	一般社団法人日本情報システム・ユーザー協会 (NBF東銀座スクエア2F)
対象	これからシステム開発のチームを運営される方 中級
開催形式	講義、グループ演習
定員	25名
取得ポイント	※ITC実践力ポイント対象のセミナーです。(2時間1ポイント)
ITCA認定時間	6

主な内容

■受講形態

会場のみ(オンラインなし)

■テキスト

当日配布

■開催日までの課題事項

特になし

現代のITプロジェクトは、正社員、男性・女性、派遣社員、熟練者と若者、外国人などの多様性チームで推進されています。 このような混成チームでの効果的なチームビルディングには、リーダーシップ・スキルはもとより、ファシリテーション、ネゴシエーション、メンタリングなど様々なスキル(人間術)が要求されます。

本セミナーでは、人間術の基礎となるコミュニケーションのメカニズムを理解し、その応用であるリーダーシップ、ファシリテーション、 ネゴシエーションのプロセスについて体験学習を通して習得します。

<<参加者の声>>

- ・講師の話が経験にも基づいていたので、楽しく分かりやすく学ぶことができた(医療品製造業)
- ・チームで仕事をする上での基本を再確認できた(住宅製造業)
- ・講義から実践まで自分の中に落とし込みやすい内容だった(食品製造業系情報システム子会社)

<<研修目的>>

1. コミュニケーションのメカニズムを理解する

- 2. 多様性チームを牽引するために必要な5つのリーダーシップ・スタイルを理解する
- 3. ファシリテーション、ネゴシエーション、メンタリングのプロセスと実践方法を習得する

<<内容>>※内容は変更する場合がございます。

- 1. 今のITプロジェクトチームの多様性の背景
- ・チームに潜む異文化とは?
- ・チームとは?
- ・多様性チームの強み
- ・コミュニケーションのメカニズム
- ・ステークホルダーとのコミュニケーション
- ・プロジェクト・コミュニケーション・マネジメントのルールとツール
- 2. 多様性チームの運営に求められる5つのリーダーシップスタイル

リーダー

- ・リーダーシップとは?
- ・リーダーシップとチームメンバーの個人差の特定

マネージャー

- ・プロジェクトマネジメント(PMBOKガイド)の知識と実践
- ファシリテーター
- ・ファシリテーションとは?
- ・ファシリテーションプロセス

メンター

・効果的なメンタリングとは?

ネゴシエーター

- 3. コンフリクトマネジメントと交渉術
- ・コンフリクトマネジメントスタイル
- ・コンフリクトマネジメントと交渉術
- ・説得から納得へ

<演習1> リーダーシップスタイルのケーススタディ

<演習2> 交渉の実践

<質疑応答>